



2008NTTトライアスロンジャパンカップ第4戦蒲郡大会直前情報 日本を代表する有力選手が蒲郡に集結

北京代表、山本良介が2連覇を目指す

翌6月22日(日)に開催される2008NTTトライアスロンジャパンカップ第4戦・ITUトライアスロンコンチネンタルカップ蒲郡大会に先立ち、21日(土)に愛知県蒲郡市蒲郡競艇場内のオレンジホールで有力選手記者会見が行われた。

司会は鈴木貴里代JTU理事。参加した選手は女子が昨年本大会で優勝し、今年度のITUコンチネンタルカップで2勝をあげている好調の高木美里(レオパレス21)と、北京オリンピック代表補欠に選出された田中敬子(NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58)。男子は今年度のアジア選手権で優勝し、北京オリンピック代表の座を勝ち取った山本良介(トヨタ車体)、北京オリンピック代表補欠の福井英郎(トヨタ車体)と、今回唯一の外国選手であるオル・ベルガー(イスラエル)。

まず各選手の紹介があったのち、それぞれから明日に向けての意気込みが語られた。山本良介、福井の両選手は、所属するトヨタ車体が今回の開催地である愛知県を拠点に置くチームであることと、2006年度には福井が、昨年度は山本良介が優勝していることから「トヨタ車体という

高木 美里
レオパレス21



愛知県は地元なので、蒲郡大会にはとても親しみがある。今年4月からオーストラリアを拠点に練習を積んでおり、いまは調子も良く、トライアスロンを純粋に楽しめている状態。明日のレースではその気持ちを忘れないように、思い切った走りを見せたいと思う。

山本 良介
トヨタ車体



(トヨタ車体の選手にとっては)地元になるので、より一層頑張りたい。北京代表ということにはあまり気負わず、良い緊張感をもち、一つの課題として挑むつもり。必ず見ていて良かったと感じてもらえるレースをするので、より多くの方に観戦してもらいたいと思う。



会見に出席した高木、田中、ベルガー、福井、山本良介の各選手(左から)

JTU Official Sponsors & Official Partners



チームとして1位、2位を制し、3連覇を目指したい」と述べた。

続けて記者から北京への抱負を尋ねられた山本良介は、「オリンピックに出場するからにはメダルを獲ることしか考えていない。そのための練習を重ねている」と語った。

本大会にはこの記者会見に参加した選手以外にも、女子は今年の世界選手権U23の部で11位になった菊池日出子(チームブレイブ)など、男子はベテランの山本淳一(K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター)や平野司(NTT東日本・NTT西日本)など有力選手が多数出場する。

蒲郡は、1997年に庭田清美(アシックス・ザバス)が日本で初めてITUワールドカップ2位に入った「ITUワールドカップ蒲郡大会」が開催された地。さらに2000年にはASTCアジア選手権、2005年にはITU世界選手権が開催されており、今年も名勝負が期待できる。

明日のレースは女子が午前12時ちょうど、男子が午後1時55分にスタートの予定。また一般の選手が参加するオレンジトライアスロンは、午前8時10分にスタートする。結果と速報の配信等は22日(日)午後6時過ぎからweb JTU Magazine(www.jtu.or.jp/)とJTUメールニュースで配信予定。



会見は和やかに行われたが、明日にはお互いがライバルとなる

田中 敬子
NTT東日本・NTT西日本・スカイワ-58



蒲郡大会は周回が多く、スタート地点に何度も戻ってくるので、その度の周りの応援が本当に励みになる。今年の世界選手権では完走できず、とても悔しい思いをした。明日のレースでは初心を忘れずに楽しむことを第一にして、とにかく笑顔でフィニッシュしたい。

福井 英郎
トヨタ車体



トヨタ車体の選手にとっては地元の大大会となるので、山本良介選手と一緒に良いレースをして、見てくださる方たちも興奮してもらえるように頑張りたいと思う。明日は雨が降ったとしても、自分なりの走り方を考えている。調子も良いので、楽しみにしてほしい。

オル・ベルガー
イスラエル



この大会は、2005年の世界選手権に次いで2度目のチャレンジ。蒲郡は本当に良いところで、とても好きな町だ。明日の天候は雨が予想されているが、もちろん気を付けながらも自分にとって満足のいくレースができるよう、「雨を味方にする」つもりで頑張りたい。

JTU Official Sponsors & Official Partners

